4 所蔵作品と図書

4-1 新収蔵作品

購入作品

種別	作家名	作品名	制作年	技法、素材	形状	寸法 〔縦×横／幅×奥行×高〕(cm)
絵画	山本芳翠	婦人像	1892頃	油彩、画布	額装	60.0×45.5
絵画	山本芳翠	作品名不詳	1904-06頃	油彩、画布	額装	83.5×128.5
絵画	北蓮蔵	藁打	1931	油彩、画布	額装	167.0×167.0
絵画	赤塚一三	山懐の蝶	2022	油彩、画布	額装	146.0×89.5
素描・版画	オディロン・ルドン	漁船	1857	水彩、紙	額装	32.8×47.7
素描・版画	オディロン・ルドン	仮面をつけたアネモネ	1905-14頃	水彩、紙	額装	24.8×17.5
彫刻	伊藤慶二	膳	1973	磁器、鉄		51.0×55.0×26.0
工芸	鈴木藏	志野香炉	2020頃	志野、陶器		19.2×18.8×27.3
工芸	伊藤恭子	浮織絣着物「飛游」	2001	紬、絣、絹		裄丈64.5×身丈179.0（仮仕立）

寄贈作品

種別	作家名	作品名	制作年	技法、素材	形状	寸法 〔縦×横／幅×奥行×高〕(cm)
絵画	前田青邨	をぼこ	不詳	紙本墨画淡彩	軸装	55.0×64.8
絵画	前田青邨	鰡	不詳	紙本墨画淡彩	軸装	72.0×85.2
絵画	川合玉堂	名月	1954-57頃	紙本着色	軸装	45.1×59.4
絵画	北蓮蔵	泰山木	1930頃	油彩、画布	額装	50.0×65.5
絵画	北蓮蔵	梅図	不詳	油彩、紙	額装	46.5×119.2
素描・版画	石井柏亭	マルケンの娘等	1912	水彩、紙	額装	37.5×28.0
素描・版画	武田由平	無題	1934頃	木版、紙	未装丁	23.3×32.6
素描・版画	武田由平	羅漢寺洞窟	不詳	木版、紙	未装丁	52.0×68.5
素描・版画	武田由平	入海	1936	木版、紙	未装丁	52.7×75.0
素描・版画	武田由平	生物研究室	1950	木版、紙	未装丁	63.8×75.5
素描・版画	武田由平	啓蟄	1982	木版、紙	未装丁	37.3×44.6
彫刻	伊藤慶二	手	1981	磁土		左）10.7×29.5×3.7 右）10.7×28.3×2.7
彫刻	伊村俊見	延 07-8	2007	黒陶		38.0×31.0×97.0
彫刻	札本彩子	札本ハム	2024	アクリル、樹脂粘土・発泡断熱材		1H：37.5×39.5×10.0
彫刻	札本彩子	札本ハム	2024	アクリル、樹脂粘土・発泡断熱材		11H：37.5×37.0×12.0
彫刻	札本彩子	札本ハム	2024	アクリル、樹脂粘土・発泡断熱材		12H：37.5×37.0×12.5
彫刻	札本彩子	札本ハム	2024	アクリル、樹脂粘土・発泡断熱材		2G：38.0×39.0×12.0
彫刻	札本彩子	札本ハム	2024	アクリル、樹脂粘土・発泡断熱材		4G：37.0×38.0×11.0

種別	作家名	作品名	制作年	技法、素材	形状	寸法 〔縦×横／幅×奥行×高〕(cm)
彫刻	札本彩子	札本ハム	2024	アクリル、樹脂粘土・発泡断熱材		5G：39.0×38.5×11.5
工芸	伊藤慶二	漆唐草紋皿	1998	カシュー、陶器		39.0×39.0×4.3
工芸	伊藤慶二	金彩楕円皿	1998	金箔、銀箔、陶器		42.3×34.5×6.5
工芸	七代加藤幸兵衛	むらさき錆彩陰刻文大鉢	2022頃	むらさき錆彩、陶器		45.7×44.0×13.5
工芸	七代加藤幸兵衛	ラスター彩綺羅文螺旋壺	2024頃	ラスター彩、陶器		22.3×11.5×24.0
工芸	加藤亮太郎	鼠志野茶盌「雪踏」	2024	鼠志野、陶器		11.5×11.5×10.2
工芸	土屋順紀	紬着物裂地「椿」	1991	紬、絣、絹	額装	額寸96.3×58.6
工芸	土屋順紀	紬着物裂地「敦盛」	1992	紬、絣、絹	額装	額寸66.3×57.5
工芸	土屋順紀	紬着物裂地「鹿の音」	1992	紬、絣、絹	額装	額寸94.5×56.6
工芸	土屋順紀	紬着物裂地「鶴の羽」	1992	紬、絣、絹	額装	額寸108.3×57.8
工芸	土屋順紀	生絹着物裂地「水月」	1995	絣、生糸、絹	額装	額寸101.3×58.6
工芸	土屋順紀	生絹着物裂地「鮎の瀬」	1996	絣、生糸、絹	額装	額寸58.0×89.5
工芸	土屋順紀	紬着物裂地「翠露」	1997	紬、絣、絹	額装	額寸96.8×55.4
工芸	土屋順紀	紋紗帯裂地「秋粧」	2011	紋紗、絣、生糸、絹	額装	額寸92.8×54.3
工芸	伊藤恭子	よろけ縞絣着物「蛍火」	2023	よろけ織、絣、生糸、絹		裄丈65.5×身丈180.5（本仕立）
資料	川合玉堂	画賛「ゆびそめて」	不詳	紙本着色	軸装	31.8×41.8

（公財）岐阜県美術振興会（安藤基金）からの寄贈作品

種別	作家名	作品名	制作年	技法、素材	形状	寸法 〔縦×横／幅×奥行×高〕(cm)
彫刻	伊村俊見	嚢18-3	2018	黒陶		99.0×83.0×22.0
彫刻	林茂樹	Koz-o Type R	2023	磁土		38.0×38.0×74.0
その他	クワクボリョウタ	LOST（Diversion）	2025	鉄道模型、LED、日用品、電子回路		サイズ可変
その他	キュンチョメ	ウソをつくった話	2015	映像（HDビデオ、カラー、ステレオ）		23分48秒
その他	後藤映則	Crossing #03	2019	3Dプリント、ナイロン樹脂		直径50.0×11.0
その他	山内祥太	結晶世界	2024	映像（2画面、HDビデオ、カラー、ステレオ）		8分30秒



山本芳翠　婦人像
1892頃



山本芳翠　作品名不詳
1904-06頃



北蓮蔵　藁打
1931



赤塚一三　山懐の蝶
2022



オディロン・ルドン　漁船
1857



オディロン・ルドン　仮面をつけたアネモネ
1905-14頃



伊藤慶二　膳
1973



鈴木藏　志野香炉
2020頃

No image

前田青邨　をぼこ
不詳

No image

前田青邨　鰡
不詳



川合玉堂　名月
1954-57頃



北蓮蔵　泰山木
1930頃



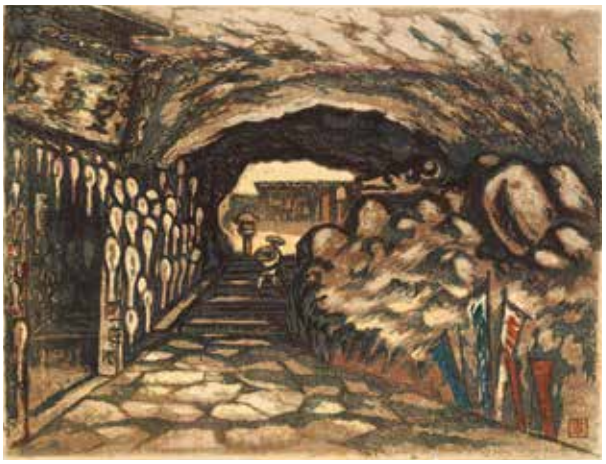
北蓮蔵　梅図
不詳



石井柏亭　マルケンの娘等
1912



武田由平　無題
1934頃



武田由平　羅漢寺洞窟
不詳



武田由平　入海
1936



武田由平　生物研究室
1950



武田由平　啓蟄
1982



伊藤慶二　手
1981



伊村俊見　延 07-8
2007



札本彩子　札本ハム
2024（1H）



札本彩子　札本ハム
2024（11H）



札本彩子　札本ハム
2024（12H）



札本彩子　札本ハム
2024（2G）



札本彩子　札本ハム
2024（4G）



札本彩子　札本ハム
2024（5G）



伊藤慶二　漆唐草紋皿
1998



伊藤慶二　金彩楕円皿
1998



七代 加藤幸兵衛　むらさき銹彩陰刻文大鉢
2022頃



七代 加藤幸兵衛　ラスター彩綺羅文螺旋壺
2024頃



加藤亮太郎　鼠志野茶盌「雪踏」
2024



土屋順紀　紬着物裂地「椿」
1991



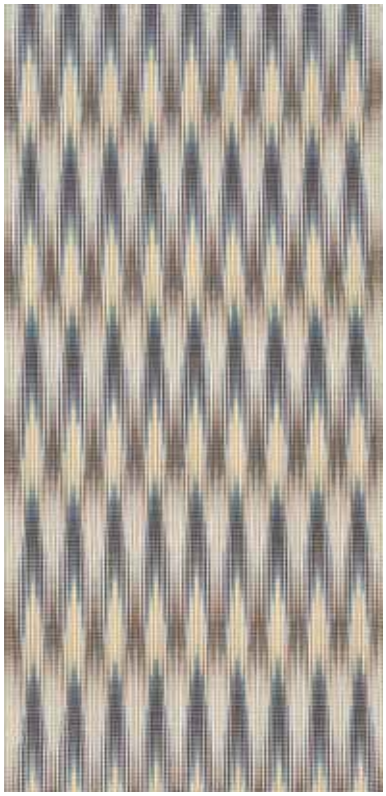
土屋順紀　紬着物裂地「敦盛」
1992



土屋順紀　紬着物裂地「鹿の音」
1992



土屋順紀　紬着物裂地「鶴の羽」
1992



土屋順紀　生絹着物裂地「水月」
1995



土屋順紀　生絹着物裂地「鮎の瀬」
1996



土屋順紀　紬着物裂地「翠露」
1997



土屋順紀　紋紗帯裂地「秋粧」
2011



川合玉堂　画賛「ゆびそめて」
不詳



伊村俊見　嚢18-3
2018



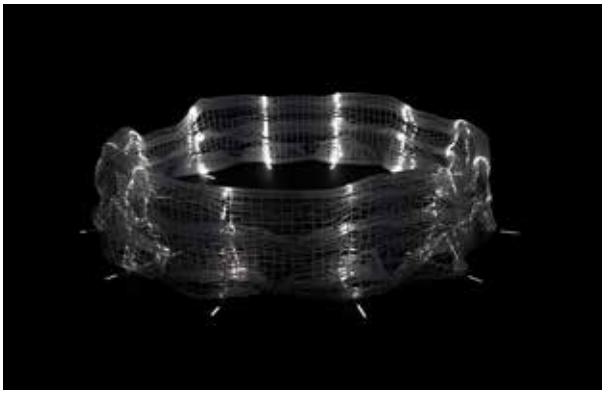
林茂樹　Koz-o Type R
2023



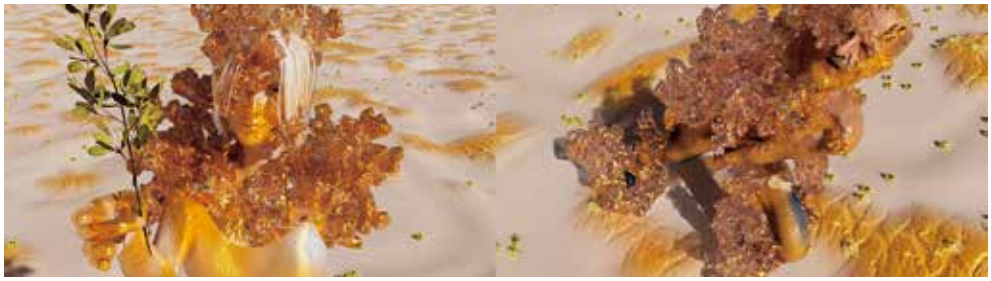
クワクボリョウタ　LOST(Diversion)
2025



キュンチョメ 《ウソをつくった話》 より
2015



後藤映則 Crossing #03
2019



山内祥太 《結晶世界》 より
2024

4-2 作品貸出記録

展覧会名	開催会場	会期	主催	作家名	作品名
PARALLEL MODE: オディロン・ルドン―光の夢、 影の輝き	パナソニック汐留美術館	2025年4月12日（土） -6月22日（日）	開催館	オディロン・ルドン ロドルフ・ブレスダン	付表1に別掲 善きサマリア人
めぐる いのち 熊谷守一美術館40周年展	豊島区立熊谷守一美術館	2025年4月15日（火） -6月29日（日）	開催館	熊谷守一	蠟燭 母の像 赤坊 松林 スケッチ帳「大四号」から 熊谷萬病中図 ヤキバノカエリ 萬の像 母鶏
伊藤慶二 祈・これから	岐阜県現代陶芸美術館	2025年6月28日（土） -9月28日（日）	開催館	伊藤慶二	尺度 尺度　1寸角と3寸角 尺度―定木 沈黙―いし 沈黙―むろ 沈黙―むろ HIROSHIMA―証 HIROSHIMA―証 HIROSHIMA―土 HIROSHIMA―土
フジタからはじまる 猫の絵画史 藤田嗣治と洋画家たちの猫	府中市美術館	2025年9月20日（土） -12月7日（日）	開催館	藤田嗣治 猪熊弦一郎 熊谷守一	猫 猫 猫（一） 猫（二） 黒猫
開館35周年記念展 美術と野獣―人間の根源へ	徳島県立近代美術館	2025年10月4日（土） -12月14日（日）	開催館	ポール・ゴーギャン	「ノアノア」ナヴェナヴェ・フェヌア（かぐわしき大地）（ポーラ版） 「ノアノア」ノアノア（かぐわしい）（ポーラ版） 「ノアノア」マナオ・トゥパパウ（彼女は死霊のことを考えている）（ポーラ版） 「ノアノア」宇宙創造（ポーラ版）
ライシテからみるフランス美術 ―信仰の光と理性の光	宇都宮美術館 三重県立美術館	2025年10月12日（日） -12月21日（日） 2026年1月17日（土） -3月22日（日）	開催館、 下野新聞社 開催館、 中日新聞社	ギュスターヴ・モロー ポール・ゴーギャン ジョルジュ・デヴァリエール ジョルジュ・ルオー	ピエタ（三重県立美術館のみ） 聖セバスティアヌスと天使（三重県立美術館のみ） 付表2に別掲 ミサを捧げる司祭（寄託作品） 付表3に別掲
日本画×始動[blooming]： 明治後期、花開く日本画と 文展開設	富山県水墨美術館	2025年10月17日（金） -12月14日（日）	開催館、 北日本新聞社、 チューリップテレビ	前田青邨 川合玉堂	囚はれたる重衡 日光裏見瀧
オディロン・ルドン 夢の交叉―画家として、 批評家として―	ヤマザキマザック美術館	2025年10月24日（金） -2026年2月23日（月）	開催館、 中日新聞社	オディロン・ルドン	「夢のなかで」Ⅳ. 冥府 「夢のなかで」Ⅴ. 賭博師 「夢のなかで」Ⅷ. 幻視風景 オルフェウスの死
NHK日曜美術館50年展	東京藝術大学大学美術館	2026年3月28日（土） -6月21日（日）	東京藝術大学、 NHK、 NHKプロモーション	オディロン・ルドン 熊谷守一	眼をとじて 蜘蛛 花 朝のはぢまり 夕映 ヤキバノカエリ

付表1

花の中の少女の横顔
ダブル・プロフィル
子供の顔と花
光
森の中の男
樹（樹のある風景の中の二人の人物）
曲がりくねった樹
浅瀬（小さな騎馬兵のいる）
戦闘
守護天使
風景
ペイルルバードのポプラ
永遠を前にした男
『夢のなかで』表紙＝扉絵
『夢のなかで』I. 孵化
『夢のなかで』II. 発芽
『夢のなかで』III. 車輪
『夢のなかで』IV. 冥府
『夢のなかで』V. 賭博師
『夢のなかで』VI. 地の精
『夢のなかで』VII. 猫かぶり
『夢のなかで』VIII. 幻視
『夢のなかで』IX. 悲しき上昇
『夢のなかで』X. 皿の上に
骸骨
シバの女王
絶対の探求・・・哲学者
沼の花
『エドガー・ポーに』I. 眼は奇妙な気球のように無限に向かう
『起源』表紙＝扉絵
『起源』I. おぼろげな物質の奥底で生命が目覚めた時
『起源』II. おそらく花の中に最初の視覚が試みられた
『起源』III. 不恰好なポリープは薄笑いを浮かべた醜い一つ目巨人のように岸辺を漂っていた
『起源』IV. セイレーンは無数の針をつけて波間から現れた
『起源』V. あざけるような笑いを浮かべたサテュロス
『起源』VI. さまざまな争いやむなしい勝利があった
『起源』VII. 力ない翼はその獣をこれらの暗い天空に引き上げなかった
『起源』VIII. そして人間が現れた。彼が出てきた、彼を引き寄せる大地に訊ねながら、暗い光に向かって道を切り開いていった
気球
顕現
女の横顔
『ゴヤ頌』II. 沼の花、悲しげな人間の顔
光の横顔
『夜』III. 堕天使はその時黒い翼を開いた

蜘蛛
ハムレットについての思い
デ・ゼッサント
『陪審員』VII. 夢は死によって終わる
『悪の華』II. 思い出顔の古びた香水壜が時として見つかるものだ、昔の人の心が生き生きとそこに甦って
『幽霊屋敷』II. 大きく蒼ざめた光を私は見た
『聖アントワーヌの誘惑』第一集VI. それは薔薇の冠をかぶった死人の首である。その首は真珠母色の白さの女の胴の上に君臨している
『ギュスターヴ・フロベールに』（『聖アントワーヌの誘惑』第二集）II. …血の色をした細長い蛹
『聖アントワーヌの誘惑』第三集VI. ものかげでは、人々が泣いたり祈祷したりしている。その周囲を取り巻いて、彼らを激励する人々がいる・・・
『聖アントワーヌの誘惑』第三集XIV. オアンネス：混沌の最初の意識である私は、物質を固くし、形体を定めるために、深淵からおどりでてきた
『夢想（わが友アルマン・クラヴォーの思い出のために）』VI.
日の光
読書する人
悲嘆
まなざし
ドルイド教の巫女
わが子
エドゥアール・ヴュイヤール
ピエール・ボナール
ポール・セリュジエ
モーリス・ドニ
眼をとじて
眼をとじて
神秘的な対話
神秘的な対話
仏陀
年老いた騎士
ベアトリーチェ
『聖ヨハネ黙示録』VII. またほかの御使天の聖所よりいで、同じく鋭き鎌を持てり
手稿
翼のある横向きの胸像（スフィンクス）
オフィーリア
ポール・ゴビヤールの肖像
窓辺の女
オリヴィエ・サンセールの屏風
眼をとじて
窓
オルフェウスの死
青い花瓶の花々

黒い花瓶のアネモネ
野の花の花瓶
花

付表2

「ノアノア」アウティ・テ・パペ（川岸の女たち）（ポーラ版）（宇都宮美術館のみ）
「ノアノア」マーナ・ノ・ヴァルア・イノ（悪霊の日）（ポーラ版）（宇都宮美術館のみ）
「ノアノア」テ・ポ（大いなる夜）（ポーラ版）（三重県立美術館のみ）
「ノアノア」マルル（感謝）（ポーラ版）（三重県立美術館のみ）
「ノアノア」マハナ・アトゥア（神の日）（ポーラ版）（宇都宮美術館のみ）
「ノアノア」微笑（ポーラ版）（三重県立美術館のみ）

付表3

『ミセレーレ』ジャン＝フランソワは決してハレルヤを歌わない…（宇都宮美術館のみ）
『ミセレーレ』渇きと恐れの国では（三重県立美術館のみ）
『ミセレーレ』“われを信ずる者は、死すとも生きん”（宇都宮美術館のみ）
『ミセレーレ』“汝ら、互いに愛し合うべし”（三重県立美術館のみ）
『ミセレーレ』人は人にとりて狼なり（三重県立美術館のみ）
『ミセレーレ』母親に忌み嫌われる戦争（三重県立美術館のみ）
『ミセレーレ』わが美しの国よ、どこにあるのだ？（宇都宮美術館のみ）
『ミセレーレ』正しい人は、白檀の木のごとく己れを打つ斧に香を移す（宇都宮美術館のみ）
『ミセレーレ』深き淵より…（三重県立美術館のみ）
『ミセレーレ』七つの剣の悲しみを負う聖母（三重県立美術館のみ）
『ミセレーレ』死者よ起て！（宇都宮美術館のみ）
『ミセレーレ』高慢と無信仰のこの暗き時、見守り続ける地の果ての聖母（宇都宮美術館のみ）

4-3 作品の保存修復

岐阜県美術館は、収蔵品の保管管理のみならず、県内市町村、各美術館博物館施設や他機関、個人からの相談を受け付けるなど、地域における拠点施設としての役割を担っている。

令和７年度は通常業務に加えて、本館改修工事後の施設管理及び作品保存に関する各業務に対応した。

1　環境調査、整備

(1) 温湿度環境調査

空調制御については、借用展示の条件指定等、特別な場合を除き展示室及び収蔵庫ならびにこれらに付随するエリア全体を、24時間、23±1℃、53±2%RHでの恒温恒湿環境維持に努めている。急激な温湿度変化による作品への影響や、黴及び文化財害虫による生物被害を防ぐために、外部委託業者による監視管理の他、館職員による現場確認を行っている。測定は1カ所につきデータロガー（T&Dおんどとり TR-72nw、センサ SHA-3151/測定間隔：10分）と毛髪式自記記録計（いすゞ製作所 TH-27R-MN7/測定紙：7日間）を各1台設置することを基本とし、空調制御の状況と素材への影響を同時管理している。

(2) IPM（総合的有害生物管理）の導入

当館では環境への配慮から、IPM（Integrated Pest Management：総合的有害生物管理）に基づいた日常管理を平成12年度より導入し、人体に有害となる燻蒸剤に頼らない方法で作品の保存管理を行っている。まず、新規収蔵作品を主とした受入れ時の生物生息環境調査に重点を置いている。その他の防除方法としては清掃業務、生物（真菌類を含む）生息環境調査、温湿度管理、ゾーニング管理による施設及び委託業務の改善計画がある。

○清掃業務

外部委託業者による毎日及び定期清掃の他に、職員による収蔵庫を中心とした清掃を行っている。収蔵庫内清掃は２種類の異なるシートによる乾拭きを基本とし、保存担当学芸員から職員に基本的な清掃方法を講習の上作業にあたる。滅菌・殺菌作業を必要とする場合は、生物生息調査や空気環境調査結果や、収納する作品の素材技法や保存状態を考慮して、作業を行うエリアの材質並びに温湿度環境（湿度ムラ）、換気率等から、作品環境に影響を及ぼさない方法や材料で数種類の処置を組み合わせて実施する。また使用する薬剤の混合比や希釈率を目的に合わせて変えることで必要最低限の使用量とし、作品及び職員を隔離した上で、防護環境を整えた保存担当・修復担当両学芸員が実施にあたる。

○生物（真菌類含む）生息環境調査

収蔵庫及び展示室を中心に年間をとおして定点観測を実施している。また、館職員や委託業者、ボランティア（岐阜県美術館サポーター）に対して研修を行い、平成22年度からは美術館サポーター及び館員全てによる生物生息調査「虫パトロール」を実施している。報告内容から処置方法を検討し、ゾーニング管理による早期初期対応の上、経過観察の必要があると認めた時は各種トラップ及び培地による追跡調査や簡易測定を実施している。

定点観測及び「虫パトロール」の調査報告に基づき、館内全域を対象とした大規模な生物（真菌類含む）生息環境調査と環境整備について検討、実施している。令和7年度は、館内全域で非誘引型粘着式トラップ（徘徊虫用）及びフェロモントラップ（シバンムシ用）、非誘引型粘着式トラップ（飛翔虫用）を用いた大規模な生物生息環境調査と展示室及び収蔵庫の真菌調査（浮遊菌、付着菌）を実施した。

○低酸素濃度処理

殺虫方法としては、低酸素濃度処理を実施している。大量かつ大型の作品及び資料が対象の場合は、窒素置換による低酸素濃度処理法を、また少量かつ小型の作品及び資料を対象とする場合は、水分中立型脱酸素剤による低酸素濃度処理を基本的に採用している。令和7年度は、新たに館内で保管することとなった新収蔵作品（立体、絵画）を中心に窒素置換による低酸素濃度処理を行った。

(3) 空気環境調査

保存環境の変化等、必要に際し行うVOC（揮発性有機化合物）対策やアンモニア処理のための空気環境調査については、拡散型サンプラーを用いた簡易なパッシブインジケータ（有機酸用・アンモニア用）を経過観察用に使用している。パッシブ法による調査には、パッシブインジケータ測色計を用いる方法と、カラースケールによる方法があるが、検査目的に合わせて使い分けている。曝露時間別の数値や、特定物質の換算値を算出することで、濃度変化を確認し、除去のための対策を講ずるのに役立てている。その場の精密な分析を必要とする場合は、北川式ガス検知管（美術館用アンモニア：No.900NHH、クリーンルーム用アンモニア：No.901NHL、有機酸〔酢酸・ギ酸〕：No.910、ホルムアルデヒド：No.710）や、ガスクロマトグラフ質量分析法など、測定の対象となる物質の種類と検査目的に即したアクティブ法による調査を実施する。異常が認められた場合は、その発生原因を特定し、換気や物理的な除去を第一とする。発生源が移動不可能な場合は、換気攪拌以外に吸着シート及び吸着フィルター（除去フィルター）による物理吸着と化学吸着を組み合わせ、あらゆる低減措置を検討し空気環境を整えることにしている。令和７年度は、パッシブインジケータ及び北川式ガス検知管による定期調査のほか、ガスクロマトグラフ質量分析法による調査を実施した。

実施にあたっては、保存担当学芸員が各製造会社との共同研究や、独立行政法人国立文化財機構文化財活用センター主催の保存環境調査・管理に関する講習会への参加等を通して、環境整備の取り組みに関する最新情報を得、精度の高い調査の実施を目指している。

2　防犯・防災

美術館内で業務に従事する職員（警備・設備外部委託業者含む）を対象に、年度はじめに防犯防災研修を実施している。また、必要に応じて研修を追加実施するようにしている。また、施設担当職員及び保存担当・修復担当両学芸員が文化庁主催「国宝・重要文化財（美術工芸品）防災・防犯対策研修会」を受講する等、日頃から情報収集とともに防災防犯への意識を持つよう心掛けている。

3　作品の保存と修復

当館では、移動美術館やスクールミュージアム等、湿度変化の激しい施設での作品展示に対応した調湿型密閉額縁や保存額縁など、様々な展示条件に即した仕様設計を計画、用意している。さらに作品保存と同時に鑑賞者にとってもより快適な展示空間となるよう、額縁の低反射アクリル（ガラス）への変更や、赤外線や紫外線等有害な波長を除いたフィルターワークが可能な色温度可変式照明（調光型）の採用など、展示方法の刷新計画を含む、総合的な保存管理の在り方を模索している。

また日常の作品保管管理において、より専門的な知識を有する者の意見を求める必要性があると判断した作品については、保存担当・修復担当両学芸員に加えて外部修復家や状況に応じてフレーマーを交えて協議を重ね、詳細な状態調査や使用する材料の成分調査、装丁シミュレーション等を実施している。

令和7年度は、例年どおり展示及び保管等の中長期的な取扱いにおいて支障があると判断した作品について、作品の光学調査・修復、額縁製作・加工、装丁調整ならびに立体の表面保守作業を行った。館内で実施する状態調査、修復及び装丁調整については、外部修復家並びにフレーマーと当館修復担当学芸員が協同して作業した。

令和7年度に行った主な修復及び額縁・装丁加工調整等の内容は以下のとおり。

登録番号	作者名(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材	主な業務内容
J1996-001	伊東深水 (1898-1972)	椿	1920	紙本着色	状態調査、縁補強固定
P2005-006	山本芳翠 (1850-1906)	浦島	1893-95頃	油彩、画布	状態調査、光学調査、画像解析、洗浄試験
P1993-003	熊谷守一 (1880-1977)	夕映	1970	油彩、板	状態調査、付着物除去
P1990-004	オディロン・ルドン (1840-1916)	滞船	1880頃	油彩、厚紙	ドロ足・新規裏板製作取付、吊金具・紐交換、 装丁調整
P1994-003	オディロン・ルドン (1840-1916)	弓を持つケンタウロス	不詳	油彩、画布	額縁コーナー部補強、ドロ足・新規裏板製作取付、 スペーサー製作交換、吊金具・紐交換、装丁調整
P1997-002	オディロン・ルドン (1840-1916)	ファエトンの墜落	1905-06頃	油彩、板	アクリル(低反射帯電防止アクリル)・ドロ足・新規 裏板製作取付、入子調整、吊金具・紐交換、 装丁調整
P1998-006	オディロン・ルドン (1840-1916)	ペイルルバートのポプラ	不詳	油彩、紙	ドロ足・新規裏板製作取付、装丁調整
WD1982-007	オディロン・ルドン (1840-1916)	ハムレット	1885	黒鉛、紙	ドロ足取付、裏板・吊金具・紐交換、オーバーマット 加工調整、マット装、保存箱・黄袋製作、 装丁調整
WD1982-008	オディロン・ルドン (1840-1916)	『エドガー・ポーに』Vのための デッサン	不詳	黒鉛、紙	ドロ足取付、裏板・吊金具・紐交換、ブックマット装、 保存箱・黄袋製作、装丁調整
WD1994-001	オディロン・ルドン (1840-1916)	ハムレットについての思い	不詳	水彩、黒鉛、紙	アクリル(低反射帯電防止アクリル)・裏板・吊金具・ 紐交換、ドロ足取付、マット装、保存箱・黄袋製作、 装丁調整
WD1997-004	オディロン・ルドン (1840-1916)	永遠を前にした男	1870頃	黒鉛、紙	ドロ足取付、裏板・吊金具・紐交換、マット装、保存箱・ 黄袋製作、装丁調整

登録番号	作者名(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材	主な業務内容
WD2000-004	オディロン・ルドン (1840-1916)	守護天使	不詳	黒鉛、紙	アクリル(低反射帯電防止アクリル)・裏板・吊金具・紐交換、ドロ足取付、マット装、保存箱・黄袋製作、装丁調整
WD2020-001	オディロン・ルドン (1840-1916)	風景	不詳	インク、紙	アクリル(低反射帯電防止アクリル)・裏板・吊金具交換、ドロ足取付、マット装、保存箱・黄袋製作、装丁調整
WD1981-番外	牧野伊三郎 (1870-1895)	素描	1888-93	鉛筆、紙	マット装丁　17点
WD2008-001	荒川修作 (1936-2010)	色見本	1963-78	鉛筆、油彩、水彩、コラージュ、紙	アクリル(低反射帯電防止アクリル)・裏板交換、装丁調整
PR2005-001	荒川修作 (1936-2010)	底なし	1965	ブループリント、紙	アクリル(低反射帯電防止アクリル)・吊り金具交換、マット装丁、装丁調整
PR2005-002	荒川修作 (1936-2010)	底なしの図式N0.2	1965	ブループリント、紙	アクリル交換(低反射帯電防止アクリル)、装丁調整
PR2005-003	荒川修作 (1936-2010)	S.A.の理論 No.1	1965	ブループリント、紙	額縁補強、アクリル(低反射帯電防止アクリル)・裏板・吊金具交換(木枠付フォームボード)、マット装丁、装丁調整
PR2005-004	荒川修作 (1936-2010)	アルファベットの皮膚の図式	1966	ブループリント、紙	アクリル(低反射帯電防止アクリル)・吊り金具交換、装丁調整
PR2005-006	荒川修作 (1936-2010)	ウェブスター新20世紀辞典	1965	シルクスクリーン、手彩色、紙	状態調査、乾式洗浄、褐色緩和処置試験
PR2005-007	荒川修作 (1936-2010)	アルファベットの皮膚	1966	シルクスクリーン、マイラー	アクリル交換(低反射帯電防止アクリル)、黄袋製作、マット装丁、装丁調整
PR2005-008	荒川修作 (1936-2010)	分離された連続	1966	シルクスクリーン、マイラー	アクリル(低反射帯電防止アクリル)・吊り金具交換、装丁調整
PR2005-009	荒川修作 (1936-2010)	昔話(爆発)	1967	シルクスクリーン、紙	ヒンジ装着
PR2005-011	荒川修作 (1936-2010)	調理法(味わいなさい)	1968	シルクスクリーン、紙	アクリル交換(低反射帯電防止アクリル)、黄袋製作、装丁調整
PR2005-012	荒川修作 (1936-2010)	歩く人	1968	シルクスクリーン、紙	ヒンジ装着
PR2005-013	荒川修作 (1936-2010)	それを見よ	1968	シルクスクリーン、マイラー	状態調査、付着物除去
PR1982-017	荒川修作 (1936-2010)	全てを迂回する、ある思考の肖像	1886	リトグラフ、紙	額縁加工、アクリル交換(低反射帯電防止アクリル)、黄袋製作、装丁調整
PR2005-018	荒川修作 (1936-2010)	最後の次に	1967-71	シルクスクリーン、紙	アクリル交換(低反射帯電防止アクリル)、黄袋製作、マット装丁、装丁調整
PR2005-019	荒川修作 (1936-2010)	意味の分裂	1970-71	リトグラフ、シルクスクリーン、紙	アクリル交換(低反射帯電防止アクリル)、黄袋製作、マット装丁、装丁調整
PR2005-021	荒川修作 (1936-2010)	『意味のメカニズム』から(A＋B＝C)	1972	シルクスクリーン、紙	アクリル交換(低反射帯電防止アクリル)、黄袋製作、マット装丁、装丁調整
PR1984-022	荒川修作 (1936-2010)	ミュンヘンオリンピックのポスター	1887	リトグラフ、紙	アクリル交換(低反射帯電防止アクリル)、黄袋製作、マット装丁、装丁調整
PR2005-024	荒川修作 (1936-2010)	博物学	1969-72	リトグラフ、紙	アクリル(低反射帯電防止アクリル)・裏板交換・吊り金具交換、マット装丁、装丁調整
PR2005-025	荒川修作 (1936-2010)	こんにちはピカソ	1973	シルクスクリーン、紙	アクリル交換(低反射帯電防止アクリル)、装丁調整

登録番号	作者名(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材	主な業務内容
PR2005-026	荒川修作 (1936-2010)	こんばんはピカソ	1972-73	シルクスクリーン、紙	アクリル(低反射帯電防止アクリル)・吊り金具交換、装丁調整
PR2005-032	荒川修作 (1936-2010)	意味されるものが「いいえ」という 無題4	1973	リトグラフ、 シルクスクリーン、 コラージュ、紙	アクリル交換(低反射帯電防止アクリル)、黄袋製作、装丁調整
PR2005-035	荒川修作 (1936-2010)	芳香	1974	リトグラフ、 シルクスクリーン、 エンボス、紙	ヒンジ装着
PR2005-036	荒川修作 (1936-2010)	虹彩の領域	1974	リトグラフ、 シルクスクリーン、 エンボス紙	新規額縁・保存箱・黄袋製作、ヒンジ装着、 マット装、装丁調整
PR2005-037	荒川修作 (1936-2010)	夕方、そのときに	1974	リトグラフ、シルクスクリーン、紙	額縁補強、アクリル(低反射帯電防止アクリル)交換、黄袋製作、装丁調整
PR2005-038	荒川修作 (1936-2010)	忘れるということ(掘り起こされて出し尽くしているということ)	1974-75	リトグラフ、 シルクスクリーン、 エンボス、コラージュ、紙	額縁補強、アクリル(低反射帯電防止アクリル)交換、黄袋製作、装丁調整
PR2005-039	荒川修作 (1936-2010)	そして、あるいは、側面図において	1975	リトグラフ、 シルクスクリーン、 エンボス、コラージュ、紙	アクリル(低反射帯電防止アクリル)交換、黄袋製作、装丁調整
PR2005-040	荒川修作 (1936-2010)	テストの鏡	1975	リトグラフ、 シルクスクリーン、 エンボス、紙	アクリル(低反射帯電防止アクリル)交換、黄袋製作、装丁調整
PR2005-042	荒川修作 (1936-2010)	意味されるもの、あるいは、もしもNo.1	1975-76	エッチング、 アクアティント、紙	額縁補強、アクリル(低反射帯電防止アクリル)交換、黄袋製作、装丁調整
PR2005-049	荒川修作 (1936-2010)	閃光の引力	1977	リトグラフ、 シルクスクリーン、 エンボス、コラージュ、紙	アクリル(低反射帯電防止アクリル)交換、黄袋製作、装丁調整
PR2005-050	荒川修作 (1936-2010)	命令の連鎖	1977	リトグラフ、紙	アクリル(低反射帯電防止アクリル)・裏板・吊り金具交換、マット装丁、装丁調整
PR2005-051	荒川修作 (1936-2010)	それ、そこにおいてNo.1	1978	リトグラフ、 シルクスクリーン、 コラージュ、紙	アクリル(低反射帯電防止アクリル)交換、黄袋製作、装丁調整
PR2005-057	荒川修作 (1936-2010)	色見本No.1	1979	リトグラフ、紙	ヒンジ装着
PR2005-058	荒川修作 (1936-2010)	色見本No.2	1979	リトグラフ、紙	アクリル(低反射帯電防止アクリル)交換、 装丁調整
PR2005-059	荒川修作 (1936-2010)	色見本No.3	1979	リトグラフ、紙	ヒンジ装着
PR1982-063	荒川修作 (1936-2010)	部屋が「いいえ」と言う	1972	リトグラフ、紙	ヒンジ装着
PR2005-073	荒川修作 (1936-2010)	空白の外に	1982	エッチング、 アクアティント、紙	額縁製作、装丁調整
PR2005-078	荒川修作 (1936-2010)	それのように在る:盲目の意志V	1982-83	エッチング、 アクアティント、紙	アクリル(低反射帯電防止アクリル)交換、 マット装丁、装丁調整
PR2005-083	荒川修作 (1936-2010)	エメのために	1982	リトグラフ、 シルクスクリーン、紙	アクリル(低反射帯電防止アクリル)交換、黄袋製作、マット装丁、装丁調整
PR2005-084	荒川修作 (1936-2010)	形成する空白、記憶された	1983	リトグラフ、 シルクスクリーン、 エンボス、紙	アクリル(低反射帯電防止アクリル)交換、 装丁調整

登録番号	作者名(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材	主な業務内容
PR2005-086	荒川修作 (1936-2010)	ヘレンケラーあるいはヨゼフ・ボイスの肖像	1986	リトグラフ、 シルクスクリーン、紙	ヒンジ装着
PR2006-025	パトリック・トザニ (1954-)	雨	1986	チバクロームプリント、 印画紙	額縁補強、アクリル(低反射帯電防止アクリル)・裏板・吊金具交換
PR2006-026	パトリック・トザニ (1954-)	雨プラス	1986	チバクロームプリント、 印画紙	新規額縁製作、黄袋製作、装丁調整
PR2006-027	パトリック・トザニ (1954-)	公共広場	1983	チバクロームプリント、 印画紙	新規額縁製作、黄袋製作、装丁調整
PR2006-028	パトリック・トザニ (1954-)	高層都市	1983	チバクロームプリント、 印画紙	新規額縁製作、黄袋製作、装丁調整
PR2006-035～041	ヤニス・クネリス (1936-2017)	ダンスの断片	1982	エッチング、写真、紙	アクリル(低反射帯電防止アクリル)・裏板・吊金具・吊紐交換、保管用黄袋、装丁調整
RM1993-029	ジョージ・リランガ (1943-2005)	彼は白人を守っていたから白人に気に入られた	1990	アクリル絵具、ボード	乾式洗浄
RM1993-076	ムラポニ (不詳)	漁師と魚売り	不詳	アクリル絵具、ボード	乾式洗浄
OA2011-002	日比野五鳳 (1901-1985)	うたたねに	不詳	墨、料紙	本紙褐色軽減処置、新規額縁製作、装丁調整
C2025-003	伊藤恭子 (1946-)	よろけ縞絣着物「蛍火」	2003	よろけ織、絣、生糸、絹	洗浄、仕立て
C2025-009	土屋順紀 (1954-)	紬着物裂地「椿」	1991	紬、絣、絹	洗浄、新規額縁製作
C2025-010	土屋順紀 (1954-)	紬着物裂地「敦盛」	1992	紬、絣、絹	洗浄、新規額縁製作
C2025-011	土屋順紀 (1954-)	紬着物裂地「鹿の音」	1992	絣、紬、絹	洗浄、新規額縁製作
C2025-012	土屋順紀 (1954-)	紬着物裂地「鶴の羽」	1992	紬、絣、絹	洗浄、新規額縁製作
C2025-013	土屋順紀 (1954-)	紬着物裂地「翠露」	1997	紬、絣、絹	洗浄、新規額縁製作
C2025-014	土屋順紀 (1954-)	生絹着物裂地「水月」	1995	紬、絣、生糸、絹	洗浄、新規額縁製作

屋外設置している彫刻は、定期的に状態を確認し、清掃を実施している。不具合が認められた作品は、専門家を交えて詳細な状態調査を行い、修復、保護層の調整等を行っている。令和7年度に保守点検を実施した作品は以下のとおり。

登録番号	作者名(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材	業務内容
S1984-002	ピエール＝オーギュスト・ルノワール (1841-1919)	勝利のヴィーナス	1914	ブロンズ	状態調査、洗浄、着色ワックス
S1982-004	アリスティド・マイヨール (1866-1944)	地中海	1902-05	ブロンズ	状態調査、洗浄、着色ワックス

4　美術相談対応

美術相談のうち、施設及び作品の保存修復・取り扱いに関する各種相談については、保存担当・修復担当両学芸員が応じている。令和7年度に対応した主な美術相談は以下のとおり。

依頼元	依頼内容	実施内容
岐阜県文化創造課（岐阜県岐阜市）	絵画の展示方法について	現地及びメール対応 / 展示方法に関する相談対応
岐阜県流域浄水事務所（岐阜県各務原市）	絵画作品の保管について	現地対応 / 修復に関する相談対応
岐阜信用金庫（岐阜県岐阜市）	美術作品の保管管理にかかる施設調査、状態調査、修復等取り扱いについて	現地対応 / 美術品保管施設強化に関する相談対応
不二竹鼻町屋ギャラリー（岐阜県羽島市）	作品の展示方法について	現地対応、メール対応 / 平面作品の展示に関する相談対応
恵那市明智振興事務所（岐阜県恵那市）	絵画作品の調査について	現地及びメール対応 / 絵画作品の技法等に関する相談対応
上野精養軒（東京都台東区）	絵画作品の展示について	現地及びメール対応 / 展示方法に関する相談対応
相撲博物館（東京都墨田区）	絵画作品の修復について	現地及びメール対応 / 修復方法等に関する相談対応
大垣市教育委員会（岐阜県大垣市）	美術品の修復、管理について	メール対応 / 管理方法、修復の仕様等に関する相談対応
弘前れんが倉庫美術館（青森県弘前市）	美術品の保存状態について	メール対応、試料試験 / 揮発性物質と保存環境に関する相談対応

4-4 主要刊行物

企画展関係

【図録】

書名	発行年月
美人画の雪月花Ⅱ・Ⅲ　培広庵コレクション	2024年3月
大正・昭和‘モード’の源泉 国立美術館 コレクション・ダイアローグ	2025年11月
グラフィックデザインの曙ー加藤孝司とシルクスクリーン	2026年3月
ーモンスーンに吹かれたようにー 大移動と交流のアフリカ-アジアの現代美術	2026年3月

【報告書】

書名	発行年月
アートまるケット2023-2025 ODILON REDON×KATSUHIKO HIBINO	2026年3月

【パンフレット】

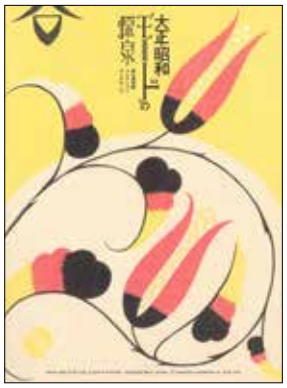
書名	発行年月
古墳時代から織部、そして現代へ ー土岐市美濃陶磁歴史館の名品と土岐市の寺社の文化財ー 作品解説選	2025年8月

【図録】
美人画の雪月花Ⅱ・Ⅲ
培広庵コレクション



29.8×22.7cm、Ⅱ：191頁，Ⅲ：45頁
（2024年3月）

大正・昭和‘モード’の源泉
国立美術館 コレクション・ダイアローグ



25.6×18.8cm、240頁　（2025年11月）

グラフィックデザインの曙
ー加藤孝司とシルクスクリーン



24.3×18.3cm、106頁　（2026年3月）

ーモンスーンに吹かれたようにー
大移動と交流のアフリカ-アジアの現代美術



21.0×15.0cm、57頁　（2026年3月）

【報告書】
ODILON REDON×KATSUHIKO HIBINO
アートまるケット2023-2025



29.7×22.5cm、136頁　（2026年3月）

【パンフレット】
古墳時代から織部、そして現代へ
ー土岐市美濃陶磁歴史館の名品と土岐市の寺社の文化財ー
作品解説選



21.0×14.8cm、6頁　（2025年8月）

4-5 主要新収蔵図書

芸術、美術

書名	編著者	出版者	出版年
中央美術　3巻1号、5巻3号、5巻5号、5巻7号、9巻3号		日本美術学院	1917-1923
THE HISTORY OF GRAPHIC DESIGN：45th Ed.	Jens Müller、 Julius Wiedemann	TASCHEN	2025

その他

書名	編著者	出版者	出版年
現代アラビア語辞典　アラビア語－日本語	田中博一	鳥影社	2017
記者ハンドブック　新聞用字用語集　第14版	共同通信社	共同通信社	2024